あおぞら彩時記 2021 年 第2号 今月の話題②

淵 881

~ 気象庁ホームページの紹介 ~

1 はじめに

月平均気温の平年値を折れ線グラフに、月降水量の平年値を棒グラフで作成し、二つ のグラフを一つに組み合わせたものが「雨温図」と呼ばれています。「雨温図」は、そ の地域の気候を表すのに用いられています。例えば、図1は青森の「雨温図」です。

「雨温図」は、大学入学共通テストや大学入試センター試験でも利用されることが多く、 今年の大学入学共通テストでも「雨温図」の問題が出されました。今月の話題では、「雨 温図」について紹介します。



図1 青森の「雨温図」¹

2 世界の天候データツール (ClimatView 月統計値)

気象庁ホームページのトップページから「<u>各種データ・資料」</u>-「<u>地球環境・気候情報</u> <u>の総合ページ</u>」 -「<u>世界の天候</u>」へと進みます。「<u>世界の天候</u>」ページでは、世界各国の 観測データを元に、世界の天候に関する図表や数値データを掲載しています。

「<u>世界の天候</u>」の中の「<u>世界の地点別の月平年値データ</u>」と「<u>世界の天候データツー</u> ル (ClimatView 月統計値)」において、「雨温図」を表示することができます。「世界の

¹ 新平年値(1991 年から 2020 年)を利用して作成。

<u>地点別の月平年値データ</u>」のページでは世界の主な 103 地点を、「<u>世界の天候データツ</u> <u>ール (ClimatView 月統計値)</u>」のページでは世界の 2,000 地点以上の「雨温図」を表示 することができます。

今回は、「世界の天候データツール(ClimatView 月統計値)」を使用し、「雨温図」の 表示方法とデータの取得方法を以下に示します。

① 「世界の天候データツール (ClimatView 月統計値)」にアクセスします。

「気象庁ホームページ」から「各種データ・資料」-「地球環境・気候情報の総合 ページ」-「世界の天候」-「世界の天候データツール (ClimatView 月統計値)」の 順番にアクセスします。



図2 世界の天候データツール (ClimatView 月統計値)

なお、ClimatView には、日別値を表示する「世界の天候データツール (ClimatView 日別値)」と、月別値を表示する「世界の天候データツール (ClimatView 月統計値)」

(図2)の2種類があります。

② 「選択フォーム」内の「要素」メニューから「月平均気温平年値」または「月降水 量平年値」のどちらかを選択し、「表示」ボタンをクリックします(図3)。なお、ど ちらを選んでも「雨温図」を作成することができます。



図3 要素の選択

③ 表示したい地点をクリックします(図4)。



図4 地点の選択

④ 以上の手順で、世界の 2,000 地点以上の「雨温図」が表示可能です。

3 「ポルトガルのリスボン」と「モロッコのエサウーイラ」の「雨温図」

図4 でポルトガルのリスボン(矢印 A)を選択すると、図 5(a)の「雨温図」が表示さ れます。今年の大学入学共通テスト(地理 B)で出された問題の「雨温図」とそっくり です。問題の中では、地名は伏せられていましたが、どうやらポルトガルのリスボンだ ったようです。また、試験で出されたもう一方の地点は、リスボンから南へ約 800 kmの 沿岸に位置するモロッコのエサウーイラ(矢印 B)です(図 5(b))。

「雨温図」を比較することにより、気温の年較差や降水量の違いを知ることができま す。なお、気象庁ホームページでは、「雨温図」に用いた月平均気温と降水量の平年値 データを表示するほか、CSV 形式でデータをダウンロードすることも可能です。



図 5 月平均気温の平年値、月降水量の平年値²。 (a):ポルトガルのリスボン、(b):モロッコのエサウーイラ

² 旧平年値(1981年から2010年を利用)を利用して、5月19日以前に作成。現在は、新 平年値(1991年から2020年を利用)の雨温図が作成されます。

4 まとめ

今月の話題では、世界の 2,000 地点以上の「雨温図」を表示できる「<u>世界の天候データツール (ClimatView 月統計値)</u>」を紹介しました。地理の学習教材として利用可能ですので、ぜひご活用いただきたいと思います。

(この原稿の作成 観測予報管理官 安藤)



気象庁ホームページ: https://www.jma.go.jp/jma/index.html 青森地方気象台ホームページ: https://www.data.jma.go.jp/aomori/